【樹木・草花の部屋】

オキザリス（カタバミ科カタバミ属　Oxalis corniculata）

和名；カタバミ　　別名；　英名；Creeping　woodsorrel
　カタバミ目 多年草
原産地；南アフリカ他
花言葉；輝く心、喜び、母親の優しさ
花の色；

⇒　写真－１　カタバミ
撮影日：２００５年９月９日
撮影場所：奈良県大和郡山市
　　M 邸
　撮影者：Mさん

カタバミとオキザリスの区別は・・・。どちらもカタバミ科のカタバミ属。花の美しいものは園芸用に栽培され、多くはオキザリスと呼ばれているそうです。広くとらえればどちらもオキザリス（カタバミ属）。

写真－２　　⇒
オキザリス・トライアングラリス

撮影日：２００２年１０月２６日
撮影場所：奈良県大和郡山市
　　M 邸にて
撮影者：Mさん

　花の大きさで区別されている方も・・。花は「カタバミ」にそっくりですが、　オキザリスは「カタバミ」に比べて花が大きいです。

【樹木・草花の部屋】

<u>写真－3</u>　オキザリス・トライアングラリスの花　　⇒
撮影日：２０１２年８月１８日
撮影場所：奈良県大和郡山市
M 邸にて
撮影者：Mさん

写真－3　オキザリス・トライアングラリスの葉　　⇒
撮影日：２０１２年８月１８日
撮影場所：奈良県大和郡山市
M 邸にて
撮影者：Mさん

通常、カタバミの葉は緑色ですが、紫色の珍しい葉を持った観葉植物で、葉形が三角形をしたレグネリー種のオキザリスです。入手先は忘れましたが、あちこちに飛び火？して・・・。可愛い芽(葉？)を覗かせています。種子が風で運ばれたのかも・・・

＜ちょっと一言＞
＊カタバミ　葉は三出複葉でハート型の３枚がとがった先端を寄せあわせた形で、「白詰草（クローバー)」に似ている。(四出、あるいは奇数羽状複葉のものも)。日本産のものはすべて三出複葉。
花弁は５。葉は球根の先端から束に出、地下に球根を持ち、さらにその下に大根の様な根を下ろす。
匍匐茎をよく伸ばし、地表に広がるため、繁殖が早く、しかも根が深いので駆除に困る雑草。可愛い花を咲かせるので、ついつい放置。気が付くとグランドカバープランツのように一面占領。処置は早い目に・・・。
＊オキザリス・トライアングラリス
一般名：オキザリス・トライアングラリス
学名：Oxalis triangularis
別名：ムラサキノマイ(紫の舞)、インカのカタバミ、カラスバ(烏葉)オキザリス、サンカクバ(三角葉)オキザリス
原産：ブラジル
花色：白・桃